

睡眠と歯ぎしり

研究協力者募集中

検査の目的

睡眠中になぜ歯ぎしりが 起こるのかを調べています！

睡眠中の歯ぎしりは様々な問題を引き起こします。たとえば、歯や義歯を損傷・破損させることがあります。また睡眠中に歯ぎしりをする人の中には、顎の関節や筋肉が痛くなる人、頭痛を訴える人、眠りが浅く睡眠障害を訴える人がいます。さらに、歯ぎしりの嫌な音は、同じ部屋で眠る人の睡眠を妨害します。

歯ぎしりは年齢とともにその発生率が低下します。また、歯ぎしりにもいろいろなタイプがある可能性も指摘されています。しかし、歯ぎしりの原因や歯ぎしりのしくみはまだわかっていません。そのため、歯ぎしりを防いだり止めたりする有効な方法はいまだに存在しないのです。

なぜ歯ぎしりが起こるのか。それを調べるためには、睡眠中に歯ぎしりが起こる様子を実際にたくさん観察しなければいけません。また同時に、睡眠に影響する様々なデータを集めて、これらを分析する必要があります。

睡眠中の歯ぎしりのしくみ解明のため、ひとりでも多くの皆さまのご協力をお願いいたします。

条件

- ① 18歳以上の健康な男女
- ② A) 最近2~3か月に睡眠中に **歯ぎしり**をしていると指摘されたことがある方
B) もしくは **歯ぎしり・いびきのない**方

検査概要

検査日：月曜から2~4夜連続

※ 検査の日数は事前の相談で決定いたします。

検査時間：20時~翌朝8時

場所：大阪大学大学院 歯学研究科4階 口腔解剖学第二教室 睡眠検査室

※ お申し込みいただいても、事前の相談で検査条件に不適なと判断する場合がございます。予めご了承ください。

検査内容

1

質問票

普段の生活や検査前の気持ちなどアンケートに答える検査です。

2

睡眠検査

寝ている間、頭や体がどう動いているかを調べます。頭や体にたくさんの小さな電極やセンサーをつけて一晩寝ていただきます。

検査当日の流れ

20:00
担当者と
待ち合わせ

検査室へ

検査の説明

質問票
機能診査

検査はこれで
おしまいです

帰宅

6:30
起床
シャワー

22:00
就寝
検査開始

睡眠検査準備

保証事項

本研究により起こりうる危険

この研究は観察や聞き取り調査、刺激の少ない検査などの方法を用いた研究であり、治療や介入を伴うものではないため、基本的に危険は伴いません。また、行う検査は危険を伴うものではありません。

プライバシーの保護

測定されたデータには番号を振り、名前を切り離して解析します。また研究報告の際は個人が特定できないようにするため、プライバシーが侵害されることは決してありません。

参加撤回の自由

参加を決めた後でも、検査開始後でも、いつでも参加の中止が可能です。万一参加を中止しても、不都合なことはなにもおこりません。

費用不要

検査を受けるにあたり、費用の負担は一切ありません。
また些少ですがお礼をさせていただきます。

お申し込みは、下記ご記入の上 電話・FAX・メールのいずれかで

申込み
問合せ

大阪大学大学院 歯学研究科 口腔解剖学第二教室
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-8 研究代表者 加藤隆史

TEL (06) 6879-2288 (火・水・木10:30~18:00)

FAX (06) 6879-2880 (24時間受付)

E-mail handai.hagishiri@gmail.com



QRコードからメールをお送りいただけます。

フリガナ 参加者氏名		年齢	才	性別	男・女
ご住所					
メールアドレス					
電話番号	()	生年月日	西暦	年	月 日
いびき	あり・なし	歯ざしり		あり	・なし